



MUSIC / ART / MINATOMACHI

港まちで生まれる音楽とアート 2021-2022

名古屋港エリアでは、音楽とアートのフェスティバル「アッセンブリッジ・ナゴヤ」を中心に、コンサート、ライブ、パフォーマンス、プロジェクト、展覧会など、さまざまなプログラムによって、港まちの風景に音楽とアートを届けてきました。港まちを舞台にアーティストや表現者がまちに滞在し制作や活動を行うことで、まちや人びとが芸術と出会いながら、新たな文化が育まれていくことを目指しています。今回は、2021-2022年に活動したプログラムをドキュメント形式で紹介する展覧会を開催します。

2022年1月25日 | 火 | - 3月12日 | 土 |

11:00 - 19:00 (入場は閉館 30 分前まで)

*2月9日(水)は Minatomachi POTLUCK BUILDING 2F の展示のみ 13:00-開場します。

会場 | Minatomachi POTLUCK BUILDING 2F、Super Gallery

休場日 | 日曜・月曜・祝日

* イベント等により、一部の展示をご覧いただけない時間が生じる場合があります。

* 新型コロナウイルス感染症の状況等により、実施内容が変更となる場合があります。

* 最新情報はウェブサイト、SNS にてお知らせします。

共催 | 港まちづくり協議会、アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会

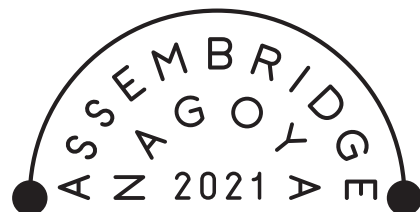
助成 | 2021 年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業

協力 | 愛知県防水工事業協会、株式会社サンドロット



港まちづくり協議会
JOINT COMMITTEE OF PORT TOWN

Minatomachi
POTLUCK
BUILDING



www.assembridge.nagoya

アッセンブリッジ・ナゴヤは音楽と現代美術のフェスティバルとして、名古屋の港まちを舞台に2016年よりスタートしました。2015年度から2020年度まで、音楽やアートが架け橋となり、港まちにある公共空間や空き家を会場に、これまでの歴史や人びとの暮らしに向き合いながら、アーティストとともに展覧会やコンサート、イベントなど多様なプログラムによるフェスティバルを毎年開催してきました。2021年度からはこれまでのフェスティバル形式ではなく、「アーティスト・イン・レジデンス (Artist in Residence) =AIR」を中心とした、新たな活動が始まりました。

AIRとは、アーティストがまちに滞在し、制作や活動を行う取り組みです。これまでのフェスティバルとしてのアッセンブリッジ・ナゴヤの活動でも、港まちを訪れた多くのアーティストの制作を支援してきました。また名古屋港エリアの歩みを遡ると、かつて港湾に存在した空き倉庫を活用したスタジオ事業などが実施されていた経緯もあります。

そうした礎のもと、港まちを舞台にアーティストや表現者がまちに滞在し制作や活動を行うことで、まちや人びとが芸術と出会いつながりながら、新たな文化が育まれていくことを目指しています。

またAIRに関わるアーティストによる展覧会やコンサート、イベントなど、多彩な音楽やアートの企画をこの港まちから発信し、豊かな時間を多くの人に届けます。

アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会

構成団体 | 名古屋市、港まちづくり協議会、名古屋港管理組合、公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団、公益財団法人名古屋市文化振興事業団

港まちで再会する映像プロジェクト

アーティストたちが「港まち」と再会することをコンセプトに映像を制作する『港まちで再会する映像プロジェクト』ではその第四弾として、ミュージシャンであり映像の監督も行う、井手健介による映像を制作。井手とバンドメンバーがさまざまな場所で演奏する様子を、光や音の効果が重なりあい、港まちにミステリアスさを孕んだ風景が創出されます。

アーティスト | 井手健介

港まちオンライン AIR プログラム

今年度から始まった、アーティスト・イン・レジデンスの取り組みとして、海外アーティストを招へいし、港まちでの滞在・活動をサポートし交流するプログラムがスタート。ペナン（マレーシア）を拠点にアーティスト/キュレーターとして活動するフー・ファンチョンを招き、名古屋を拠点に活動するアーティスト・山下拓也とともにオンラインでのリサーチプロジェクトを実施しました。

オンラインミーティングや SNS でのやりとりを通じて、アーティスト2人がペナンと名古屋、それぞれの都市でリサーチを行う交換プロジェクトの成果を発表します。

アーティスト | フー・ファンチョン、山下拓也

レジデンス・アンサンブル プロジェクト

東海エリアを中心に活躍する演奏家が、港まちの人びととともに、顔を合わせたり対話を繰り返し、一緒になってコンサートや、音のある風景を創り出すプロジェクト。これまでに4組が定期的にまちに滞在し、児童デイサービスや老人サロン、イベントなどで演奏を続けてきました。今回はアンサンブル・ヴィオレによる2021年秋の活動の記録映像を上映します。

演奏家 | アンサンブル・ヴィオレ（木管五重奏）

上列左より『港まちで再会する映像プロジェクト』、『港まちオンライン AIR プログラム』リサーチの様子、『港まちオンライン AIR プログラム』オンラインでのリサーチの様子、下左より「レジデンス・アンサンブル プロジェクト」演奏の様子、『GOFISH & 浮 | 港まちの屋上ライブ』の様子、港まちの社交場《NUCO》
【裏面】『港まちで再会する映像プロジェクト』撮影の様子 撮影 | 今井正由己、三浦知也、アッセンブリッジ・ナゴヤ

GOFISH & 浮 | 港まちの屋上ライブ

昨年11月に開催した「ポットラックバザール presents 港まちブロックパーティーミニ meets みなと土曜日」にて、GOFISH（テライショウタ）と浮（米山ミサ）による屋上ライブを開催。そのダイジェスト映像を上映します。2020年にテライが港まちの滞在制作プロジェクトで制作した楽曲や、この日限りのコラボレーションなど、盛りだくさんのライブの様子をお届けします。

アーティスト | GOFISH、浮

港まちの社交場《NUCO》

アーティストユニット L PACK. のプロジェクトとして、まちの空き家を再生し新たな場をひらいてきた《UCO》、《NUCO》の活動を引き継ぎ、現在は有志で集まったメンバーを中心に、まちの社交場として活動しています。

木曜、金曜、土曜 OPEN 12:00-18:00 (L.O.17:30)

* 第2・第4金曜日 12:00-20:00 (L.O.19:30)

* 新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更休業の可能性あります。

住所 | 名古屋市港区名港 1-18-4



Instagram

●アクセス

Minatomachi POTLUCK BUILDING

〒455-0037 名古屋市港区名港 1-19-23

* 名古屋市営地下鉄名港線「築地口駅」2番出口より徒歩1分

●お問い合わせ

アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会事務局

TEL/FAX | 052-652-2511

E-MAIL | contact@assemblebridge.nagoya



www.assemblebridge.nagoya

